

令和4年度 教科書の題材構成 ※●は表現, ◆は鑑賞をあらわしている。

美術1 (38光村美I701)

ページ	分野等	題材
P.2~3		目次/前書き
P.4~5	はじめに	作家の手法 浅井裕介
P.6~7	絵画・彫刻	● 身近なものを描く
P.8~9		● 作家の手法 中島千波
P.10~11		◆ [比べて鑑賞する] 樹や点で描く
P.12~14,19		● 墨で描く
P.15~18		◆ 絵巻物を楽しむ 鳥獣人物戯画
P.20~21		◆ [作家の生涯と作品] 葛飾北斎
P.22~23		● 風景を描く
P.24~25		● 作家の手法 津上みゆき
P.26~27		● 想像した世界を描く
P.28~29		● 作家の手法 遠藤彰子
P.30~31	◆ [比べて鑑賞する] 組み合わせる	
P.32~34	● 自己をあらわす ※映像メディア表現を含む	
P.35	● 作家の手法 横尾忠則	
P.36~37	◆ 仏像の美	
P.38~39	● 生命感をあらわす	
P.40~41	● 作家の手法 三沢厚彦	
P.42~43	● 場所との対話	
P.44~47	◆ [作家の生涯と作品] パブロ・ピカソ	
P.48~49	デザイン	● メッセージを広く伝える
P.50~51		● 作家の手法 佐藤 卓
P.52		● マークやサインで伝える
P.53		● 作家の手法 廣村正彰
P.54~56		● 文様で飾る
P.57		● 作家の手法 皆川 明
P.58~59		● パッケージのデザイン
P.60~61		◆ [比べて鑑賞する] スプーンのデザイン
P.62~63		◆ 空間をデザインする
P.64~65		◆ [作家の生涯と作品] ル・コルビュジエ
P.66~67	映像メディア表現	● 人物を撮影する
P.68~69		◆ [比べて鑑賞する] 人を撮る
P.70~71		● テーマを決めて撮影する
P.72~73		◆ 写真表現の可能性
P.74~75		● アニメーションをつくる
P.76	● 作家の手法 伊藤有志	
P.78~79	資料	さまざまな絵の具
P.80~83		鉛筆で描く
P.84~85		水彩絵の具で描く
P.86~87		油絵の具で描く
P.88~89		アクリル絵の具で描く
P.90~91		日本画の絵の具で描く
P.92~95		版画の技法
P.96~97		彫刻(塑造)の技法
P.98~99		文字をデザインする
P.100~101		写真を撮影する
P.102~103		映像を撮影する
P.104~105		発想の広げ方
P.106		美術館を楽しむ
P.107		美術鑑賞を楽しむ手がかり
P.108~110		美術史年表
P.111~113	デザイン史年表/写真史年表	
P.114~115	色の性質	色の性質
P.116~117		色の効果
P.118~119		配色のヒント
P.121~122	切り離し式資料	色彩図鑑
P.123~124		混色のヒント
P.120,125		後書き

美術2 (38光村美II303)

ページ	分野等	題材	
P.2~3		目次/前書き	
P.4~5	はじめに	心の記録, 創造の源	
P.6~7	絵画・彫刻	● 見えるものの向こうに	
P.8~9		● うつろう自然を描く	
P.10~11		● 記憶の中の風景	
P.12~13		◆ [作品鑑賞室] 誘惑に打ち勝つ聖人	
P.14~15		◆ [見る・知る・学ぶ] 絵に隠された謎	
P.16~17		● シルクスクリーンの世界	
P.18~19		● 銅版画の世界	
P.20~21		◆ [作家の生涯と作品] コンスタンティン・ブランクーシ	
P.22~23		● 身近な材料でつくる	
P.24~25		● 想像上の生物をつくる	
P.26~27	◆ [作品鑑賞室] 力強い自然		
P.28~29	◆ [見る・知る・学ぶ] ものに宿る魂		
P.30~31	デザイン	● 色を選ぶ	
P.32~33		● 情報を視覚化するデザイン	
P.34~35		● 統一感をつくるデザイン	
P.36~37		● 問題を解決するデザイン	
P.38~39		● 座るための道具「椅子」	
P.40~41		◆ [作家の生涯と作品] アルヴァ・アアルト	
P.42~43		映像メディア表現	● 人物を撮影する
P.44~45			● 構図を工夫して撮る
P.46~47			● プロモーション映像をつくる
P.48~49			● アニメーションをつくる
P.50~51	◆ [見る・知る・学ぶ] 世界のアニメーション		
P.52	資料	[インタビュー 美術の仕事]	奈良美智
P.53			石内 都
P.54		水戸岡鋭治	
P.55		遠藤彰子	
P.56~57		色を深く知ろう	
P.58~59	油絵の具で描く		
P.60~61	日本画の絵の具で描く		
P.62~63		後書き	

美術3 (38光村美III303)

ページ	分野等	題材		
P.2~3		目次/前書き		
P.4~5	はじめに	社会に開かれる美術		
P.6~7	絵画・彫刻	● 私の世界		
P.8~9		● 鉛筆の可能性		
P.10~11		◆ [作品鑑賞室] 生命のサイクル		
P.12~13		◆ [作家の生涯と作品] 岡本太郎		
P.14~15		● 響き合うイメージ		
P.16~17		● 自然の力を生かして		
P.18~19		◆ [作品鑑賞室] 迫り来る龍神		
P.20~21		◆ [見る・知る・学ぶ] 絵画の修復		
P.22~23		● 書物のデザイン		
P.24~25		● 安心をつくるデザイン		
P.26~27	デザイン	● 自然との共生		
P.28~29		◆ [作家の生涯と作品] 田中一光		
P.30~31		◆ [見る・知る・学ぶ] オリンピックのデザイン		
P.32~33		映像メディア表現	● 光を捉える	
P.34~35			● 編集で広がる映像の世界	
P.36~37			◆ [見る・知る・学ぶ] 時代の精神を感じて	
P.38~39			資料	ポートフォリオをつくる
P.40~45				美術を学んで広がる未来
P.46~47			後書き	